Cozy Pack

超低臭

Cozy Pack

コージーパック

室内環境対応形水系塗料

F☆☆☆☆

日本で唯一のゼロVOC塗料！
「におい」がほとんどしない室内用水性塗料

大日本塗料株式会社

2024HP-PDF E-8143.23.10④(EL)
(19.3)

「塗装中、塗装後も
安心・安全で「におい」が
気にならない暮らしへ」

ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆

防火材料認定番号	品 目 名
NM-8585	塗料塗装/不燃材料
QM-9816	塗料塗装/準不燃材料
RM-9364	塗料塗装/難燃材料

極限まで『におい』を抑えた室内用水性塗料

Cozy Pack
コージーパック

塗料中に含まれている有機溶剤などの化学物質によって
発生する『におい』は、人にとって不快に感じられます。
それは水性塗料（エマルション塗料）の場合でも、
塗装作業中の近くにいる人にとっては
『におい』が気になる場合があります。
そこで、『におい』を極限まで抑えた水性塗料
『COZY PACK』を開発しました。

特長①

においが気にならない

特殊エマルション設計により、有機溶剤を全く含んでいないので、
塗装中や塗装後のにおいが少ないです※。

※においの感じ方は個人差があります。塗装環境によっても異なります。

特長②

人と暮らしにやさしいゼロVOC水性塗料

ホルムアルデヒド・有機溶剤などの揮発性有機化合物を
配合していませんので、人や地球環境への影響がありません。
また、水性なので安心・安全です。

オフィスビル、各種商業施設の定期メンテナンスやテナント入れ替え時には
内装の改修が行われます。従来であれば、塗装中のにおいや換気、騒音などを配慮し、
土日・夜間作業での改修が主でしたが、
現在は作業者負担やコスト面などから、平日の昼間の改修が望まれています。

そこで開発したのが、
「COZY PACK」だワン！

COZY PACKをオススメする理由

1 におい問題が解決

においが気にならないので、病院や空港などの24時間稼働施設や、
オフィスビルやミュージアムなどの空調一括管理施設にも安心・安全

2 ゼロVOC

VOC（揮発性有機化合物）を含有していないので、シックハウス対策にもバッチリ

3 コストの削減

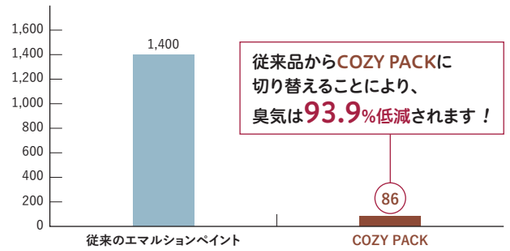
日中にも塗装ができるので、夜間工事費（人件費・光熱費など）の削減ができる

オフィスビル、各種商業施設（ホテルやデパートなど）における、
定期メンテナンスやテナント入れ替え時の
塗り替えに最適だワン！

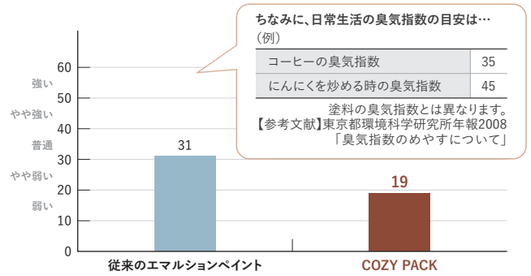
臭気濃度と臭気指数

評価方法 平成7年環境庁告示第63号臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法

単位重量あたりの塗料の臭気濃度



単位重量あたりの塗料の臭気指数



※嗅覚測定法による評価は嗅覚検査（平成7年環境庁告示63号「臭気指数及び臭気排出強度の算出の方法」に定められた基準臭液を用いた、パネルの選定方法）に合格し、判定試験に適した嗅覚を有すると認められた6名のパネルで実施しています。［備考］パネルとは、嗅覚を用いて臭気の有無を判定する者を意味します。

※臭気濃度とは、においの広播性（ひろがりやすさ）に着目した臭気の数値化手法で、日本では三点比較式臭袋法により求められます。6名以上のパネルがトライアングルテストにて判定した「におわなくなるまでの希釈倍数」を統計的に数値化する方法であり、再現性・客観性に優れた値が得られます。この「におわなくなるまでの希釈倍数」が臭気濃度です。臭気濃度と臭気指数の関係は下式で示されます。

臭気指数＝10×$\log_{10}$（臭気濃度）

※塗料の臭気濃度（単位重量あたりの塗料の臭気濃度）、塗料の臭気指数（単位重量あたりの塗料の臭気濃度から換算した臭気指数）は、エコマーク商品類型No.126「塗料 Version2.5」認定基準書に準拠して、下式で算出しています。

塗料の臭気濃度（単位重量あたりの塗料の臭気濃度）＝測定された臭気濃度／注入塗料重量平均値（g）

塗料の臭気指数（単位重量あたりの塗料の臭気指数）＝10×Log（単位重量あたりの塗料の臭気濃度）

※塗料の臭気指数の表示は、「10～19：弱い、20～29：やや弱い、30～39：普通、40～49：やや強い、50～60：強い」で表示しています。

臭気強度

評価方法 6段階臭気強度表示法（環境省環境管理局大気生活環境室編集「臭覚測定法マニュアル」）

6段階臭気強度表示法

※嗅覚測定法による評価は嗅覚検査（平成7年環境庁告示63号「臭気指数及び臭気排出強度の算出の方法」に定められた基準臭液を用いた、パネルの選定方法）に合格し、判定試験に適した嗅覚を有すると認められた19名のパネルで実施しています。
［備考］パネルとは、嗅覚を用いて臭気の有無を判定する者を意味します。

※臭気強度とは、においの強さに着目して臭気を指数化する嗅覚測定法の一つであり、日本では「6段階臭気強度表示法」が広く使われています。「においを嗅いですぐに数値化できる」、「低濃度臭気の数値化ができる」などの利点がありますが、数値が相対的、主観的になりやすいため、客観的な値を得るには、ある程度訓練を積んだ複数のパネルが必要となります。悪臭防止法において規制手法として採用されている臭気指数や臭気指数算出の基礎となる臭気濃度のような公定法は定められていませんが、環境省環境管理局大気生活環境室編集「嗅覚測定法マニュアル」には、「臭気強度調査方法（当面の方法）」として臭気指数の測定に準じた採取方法、統括者、判定者（6人以上）が行う旨と判定方法（0.5刻み）、算出方法（最大最小の各1データをカット後の平均値を0.5単位で丸める）などが記されています。今回は、環境試料が対象ではなく、微妙な差異を確認する試験であるため、最大・最小の各1データをカット後の平均値を0.1単位で丸めています。

においが気にならないワン！

調査機関	株式会社環境管理センター
調査方法	塗料から発生する臭気試料は、エコマーク商品類型No.126「塗料 Version2.5」認定基準書の「塗料の臭気指数の表示方法」に準拠し、臭気濃度/臭気指数の測定、臭気強度の判定を実施。
調査対象	従来のエマルションペイント、COZY PACK
調査時期	2019年2月20日

用途（室内用）

建築物の室内壁面のコンクリート、モルタル、各種ボード面の新設及び塗り替え

※上記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

容 量

16kg、4kg

色 相

白、淡彩色

光 沢

つや消し

標準塗装仕様

コンクリート、モルタル、各種ボード面（内部）　新設または塗り替え

工 程			商品名	色 相	希釈率（%）（重量比）	塗装方法	塗り回数（回）	標準使用量（kg/㎡/回）	塗装間隔（20°C）
1	新設	素地ごしらえ	1. 含水率10%以下、pH10以下とする。 2. 汚れ・ぜい弱な層などを適切な工具（ブラシ・サンドペーパーなど）を用いて除去する。 3. ブラシ・ホウキなどを用いて汚れ、その他有害な付着物を取り除き、清浄な面とする。						
1	塗り替え	下地調整	1. 汚れ、ぜい弱な層などを適切な工具（ブラシ・サンドペーパーなど）を用いて除去する。 2. ブラシ、ホウキなどを用いてごみ、埃を取り除き、清浄な面とする。 3. 釘頭、たたき跡、傷などを埋め、不陸をパテかいによって調整する。 パテ乾燥後、研磨紙（P120～220）を用いて表面を平らにする。						
2	上塗り		COZY PACK	白、淡彩色	0～3	刷毛 ローラー	2	0.12	2時間以上

※吸い込みのある面には、塗料を水道水で40%程度希釈したあと、シーラーとしてご使用下さい。

塗料・塗膜性能 JIS K 5663-1種に基づく性能

項 目		内 容	試験結果※
容器の中での状態		かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。	合格
塗装作業性		2回塗りで、塗装作業性に支障があってはならない。	合格
低温安定性（-5°C）		変質してはならない。	合格
乾燥時間	標準状態	2時間以内	合格
	5°C	4時間以内	合格
塗膜の外観		塗膜の外観が正常であるものとする。	合格
隠ぺい率%（白及び淡彩）		93以上	合格
耐水性		96時間浸したとき異常がないものとする。	合格
耐アルカリ性		48時間浸したとき異常がないものとする。	合格
耐洗浄性		500回の洗浄に耐えるものとする。	合格
促進耐候性		白亜化の等級は1以下で、膨れ、はがれ及び割れがなく、色の変化と白亜化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。	合格
屋外暴露耐候性		12か月の試験で、膨れ、はがれ及び割れがなく、色の変化と白亜化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。	合格
ホルムアルデヒド放散等級		F☆☆☆☆ 0.12mg/L以下	合格

※社内評価による

塗料性状

項 目		内 容		
容姿		一液性		
荷姿		16kg、4kg		
色相		白、淡彩色		
光沢		つや消し		
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C
	指触	3時間	20分	15分
	半硬化	4時間	30分	20分
引火点		―――		
発火点		―――		
危険物分類		―――		
有機溶剤区分		―――		
有害物質		―――		

関連法規則

危険物表示	―――
有機溶剤区分	―――
有害物表示	SDS参照
劇物表示	―――

施工上の注意

●素地調整に関わる注意

1. 新設のコンクリートやモルタル面の養生は十分に行って下さい。含水率10%以下、pH10以下で塗装して下さい。（コンクリートで20日以上、モルタルで15日以上経過が目安です。）
2. 油汚れの著しい場合は、はがれ・割れの原因になることがありますので、中性洗剤などで十分油分を除去してから施工して下さい。
3. エマルション塗料以外の塗膜面に塗装する場合は、前もって付着性を確認して下さい。
4. 旧塗膜に藻・かびがある場合は、予め5%の次亜塩素酸ソーダ水で殺菌処理後、水洗いを行い十分乾燥させて下さい。付着不良の原因となる場合があります。
5. 旧塗膜の劣化が著しい場合や吸い込みの著しい面には、下塗りに最大40%水道水で希釈した同塗料をご使用下さい。
6. 旧塗膜がつや有り仕上げの場合、条件によっては割れが発生するおそれがありますので、予め試し塗りなどで確かめて下さい。

●塗装に関わる注意

1. 水性塗料においては、ウエスなどで強く擦ると、色が付着する場合がありますので、強く擦られるおそれが予測される場所への塗装はできるだけ避けて下さい。
2. 常時、結露又は水がかかることが予測される部位への塗装は避けて下さい。
3. 開缶後は、よくかき混ぜて均一な状態にしてからご使用下さい。
4. 調色はマイティーカラーゼロVOCを3%以内でご使用下さい。
5. 希釈剤（水道水）のうすめすぎは隠ぺい不良、仕上がり不良などが起こりますので注意して下さい。
6. 塗装方法として刷毛とローラーが混在する場合は、塗付量・仕上り肌が異なり若干の色相差がでますので、刷毛塗りの部分は希釈を少なめで塗装して下さい。
7. 塗装環境が5°C以下、湿度が85%以上での塗装は避けて下さい。
8. 20°C前後で1時間以内に乾燥しますが、塗り重ねは2時間以上おいて下さい。冬期や寒冷地ではさらに長くおく必要があります。
9. 塗装後1日以内に雨や、結露などの影響を受けると白化・シミが残る事があります。万一生じた場合は塗り重ねして下さい。
10. 塗装終了後、刷毛などの用具は早めに洗浄して下さい。固着した場合はラッカーシンナーで洗浄して下さい。

●保存、保管に関する注意

1. 保存上引火の心配はありませんが、極端な高温（60°C以上）や低温（-5°C以下）での保管は避けて下さい。

●製品の情報について

1. 安全衛生、法規についての情報が必要な場合には、安全データーシート（SDS）をご参照下さい。
2. 規格表示、膜厚、乾燥時間、塗装間隔などの製品情報が必要な場合には、単品説明書をご参照下さい。

使用上の注意

取扱いには下記の注意事項を守って下さい。※詳細な内容は、安全データシート（SDS）をご参照下さい。

● 取扱い上の注意

1. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
2. よくフタをし、一定の場所に貯蔵して下さい。
3. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
4. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
5. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

● 緊急時の処置

1. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診療を受けて下さい。
2. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 容器からこぼれた時には、砂等を散布したのち処理して下さい。

①

※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。
※本製品の内容は予告なく変更することがあります。
※本カタログに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

DNT 大日本塗料株式会社

●東日本販売部

東京営業所 ☎03-5710-4501 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23（TOKYU REIT 蒲田ビル）
札幌営業所 ☎011-822-1661 〒003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所 ☎022-288-8866 〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1（齋喜センタービル）
北関東営業所 ☎0480-26-5111 〒346-0003 埼玉県久喜市久喜中央1-5-18（辻屋ビル）
新潟営業所 ☎025-244-7890 〒950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54（日生南笹口ビル）
千葉営業所 ☎043-225-1721 〒260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5（富士見ハイネスビル）
神奈川営業所 ☎042-786-1831 〒252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台1-7-7（トラスト・テック相模原ビル）
静岡営業所 ☎054-254-5341 〒420-0857 静岡市葵区御幸町8（静岡三菱ビル）

●西日本販売部

大阪営業所 ☎06-6266-3116 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11（SRビル長堀）
名古屋営業所 ☎052-332-1701 〒460-0022 名古屋市中区金山1-12-14（金山総合ビル）
富山営業所 ☎076-444-5260 〒930-0005 富山県富山市新桜町6-15（Toyama Sakuraビル）
京滋営業所 ☎075-595-7761 〒607-8085 京都市山科区竹鼻堂ノ前町46-1（京都山科ビル）
姫路出張所 ☎079-226-5727 〒670-0965 兵庫県姫路市東延末1-1（姫路NKビル）
岡山営業所 ☎086-214-1852 〒700-0034 岡山市北区高柳東町10-30
広島営業所 ☎082-286-2811 〒732-0802 広島市南区大州3-4-1
高松営業所 ☎087-869-2585 〒761-8075 高松市多肥下町1511-1（サンフラワー通り東ビルI）
福岡営業所 ☎092-938-8222 〒811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716（いーないろ） https://www.dnt.co.jp/